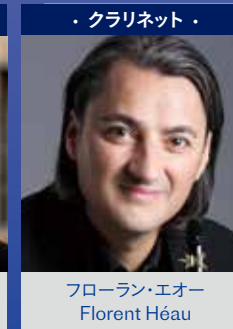
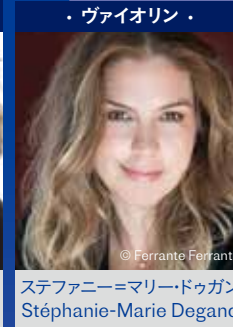


第34回 京都フランス音楽アカデミー

アンサンブル・スペシャル・コンサート2025

Concert de la 34ème Académie de musique française de Kyoto



第1部

A. ルーセル: フルート三重奏曲 Op.40

Albert Roussel : Trio pour flûte, alto et violoncelle op.40

J.フェランディス (Fl), P.レネール (Va), D.リゲティ (Vc)

G. フォーレ: コンクール用小品

Gabriel Fauré : Morceau de concours

J.フェランディス (Fl), C.デゼール (Pf)

C. シャミナード: 初めての手紙 / J. オッフェンバック: ホフマンの舟歌

Cécile Chaminade : Ma première lettre

Jacques Offenbach : Barcarolle (Les contes d'Hoffmann)

M-T.ケレル (Ms), D.リゲティ (Vc), P.ロジェ (Pf)

M. ラヴェル: ピアノ三重奏曲 イ短調 第1楽章、第2楽章

Maurice Ravel : Trio pour piano, violon et violoncelle en la mineur, 1^{er} et 2^e mouvements

R.バスキエ (Vn), A.ガスティネル (Vc), C.デゼール (Pf)

第2部

M. ラヴェル: 弦楽四重奏曲 ヘ長調 第1楽章

Maurice Ravel : Quatuor à cordes en fa majeur, 1^{er} mouvement

R.バスキエ (Vn), S-M.ドゥガン (Vn), P.レネール (Va), D.リゲティ (Vc)

B. バルトーク: コントラスト

Béla Bartók : Contrastes

F.エオー (Cl), S-M.ドゥガン (Vn), H.カルティエ=ブレッソン (Pf)

G. フォーレ: ピアノ四重奏曲 第2番 ト短調 Op.45 第3楽章、第4楽章

Gabriel Fauré : Quatuor pour piano et cordes no 2 en sol mineur op.45, 3^e et 4^e mouvements

P.ロジェ (Pf), R.バスキエ (Vn), P.レネール (Va), A.ガスティネル (Vc)

日時 **2025年3月29日(土) 14時開演(13時30分開場)**

料金 【全自由席・税込】 一般: ¥4,000、学生/クラブ・フランス会員: ¥3,000

お問合せ 京都フランス音楽アカデミー実行委員会事務局 Tel. 075-761-2114 (日・月・祝休)
E-mail: academie@institutfrancais.jp | academie.institutfrancais.jp

会場 **京都府立府民ホール「アルティ」**
地下鉄烏丸線「今出川駅」下車、6番出口を出て右手(南へ)徒歩5分

【協力】 エラート音楽事務所 075-751-0617

【前売り】 関西日仏学館(京都) 075-761-2105 (大阪) 06-6358-7391 / 京都府立府民ホール アルティ 075-441-1414

エラート音楽事務所 075-751-0617 / チケットぴあ <https://t.pia.jp> Pコード: 289-159 / Peatix <https://academie2025-concert.peatix.com>

【主催】 京都フランス音楽アカデミー実行委員会 【後援】 京都市、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ、在京都フランス総領事館
【助成】 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション、笹川日仏財団
【協賛】 稲畑産業株式会社、パウエル・フルート・ジャパン、株式会社 ビュッフェ・クランボン・ジャパン、株式会社 Liuteria-TAKADA、株式会社 旭堂楽器店
【協力】 京都女子大学、ANAクラウンプラザホテル京都、ヴィラ九条山 【教育提携】 パリ・エコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院



※ やむを得ず曲目や出演者等の内容を予告なく変更する場合があります。 ※ 最新情報は公式サイト(academie.institutfrancais.jp)をご確認ください。 ※ 未就学児童の入場はご遠慮ください。

ソリストとしても世界中で活躍する京都フランス音楽アカデミー教授陣が一堂に集う唯一無二の機会です。 珠玉のコラボレーションによる室内楽の世界をお楽しみください。

マリー＝テレーズ・ケレル

メゾソプラノ

Marie-Thérèse Keller

ストラスブール地方音楽院卒。H. ホッターと D. デュプレクスに師事し、パリ・オペラ座などでの公演に出演。ラヴェル「スペインの時」コンセプションや、「カルメン」タイトルロール、「ウェルテル」シャルロット、N. デセイと共演した「ランメルモールのルチア」アリーサなどで高い評価を得る。多数のリサイタルを行う他、ヴェルディ「レクイエム」などのオラトリオやマーラー「大地の歌」にも出演。パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。

クレール・デゼール

ピアノ

Claire Désert

14歳でパリ国立高等音楽院に入学。ピアノを V. ヤンコフに、室内楽を J. ユボーの下で学ぶ。同音楽院修士課程で室内楽を R. ビドゥーに師事。Y. マリーニンに出会われ、モスクワ音楽院にも留学した。ソリストとしてパリ管弦楽団等の主要オーケストラや M. ヤノフスキらの指揮者と共演する他、室内楽では E. シュトロッセらと定期的に共演している。充実したディスコグラフィを誇り、シューマンを収めた CD が高評を得ている。パリ国立高等音楽院教授。

オルタンズ・カルティエ＝ブレッソン

ピアノ

Hortense Cartier-Bresson

ブローニュ＝ビヤンクール地方音楽院で長年ピアノと室内楽を指導した後、11年パリ国立高等音楽院教授に就任。自身は同音楽院卒業後、79年に G. シェベックと出会い米インディアナ大学に留学した。81年リスト＝バルトークコンクール第3位。以来、国際的なリサイタルへの出演や、ソリストとして有名オーケストラとの共演を重ねており、室内楽奏者としても活躍。ベルリン芸術大学等、各地で指導を行う他、主要な国際コンクールの審査員も務める。

パスカル・ロジェ

ピアノ

Pascal Rogé

フランス・ピアノリズムを代表する名手。パリ国立高等音楽院で学ぶと共に、J. カッチェンや、N. プーランジェにも薫陶を受けた。ジョルジュ・エネスク国際コンクール入賞およびロン＝ティボー国際コンクール第1位を受賞後、17歳でデッカ・レコードの専属アーティストとなる。これまでに世界中の主要なコンサートホールで公演を行っている。若い世代にも関心を寄せ、パリ・エコール・ノルマル音楽院では教授として後進の指導にあたっている。

ステファニー＝マリー・ドゥガン

ヴァイオリン

Stéphanie-Marie Degand

17世紀から現代音楽までのレパートリーを習得した数少ない演奏家の1人。パリ国立高等音楽院で J. ゲステムらに師事。現在はソリスト、室内楽奏者、コンサートマスターや指揮者、指導者として活躍中。00年 E. アイムと古楽アンサンブル「ルコンセル・ダストレ」を結成。12年よりパリ国立高等音楽院教授。録音ではモンテヴェルディからタンギーまでを網羅する。22年のコンセル・パドル管弦楽団との共演等、指揮活動にも注力している。

レジス・パスキエ

ヴァイオリン

Régis Pasquier

12歳にしてパリ国立高等音楽院でヴァイオリンと室内楽の1等賞受賞。14歳で渡米し、I. スターン、D. オイストラフらと出会う。Z. フランチェスカッティとはバッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲」を録音。ソリストとして各国のオーケストラで L. マゼールら名指揮者と共演し、不動の評価を得る。室内楽では M. ロストロポーヴィチらと共演。若手育成にも力を注ぎ、85年～11年パリ国立高等音楽院教授。現在、パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。

ピエール・レネール

ヴィオラ

Pierre Lenert

65年の E. ヴァルディ以降、ヴィオラでバガニーニ「24のカプリース」の録音を行ったヨーロッパで唯一の演奏家。これまでにヴェータン「ヴィオラとピアノのための作品集」等の CD を発表。ピアニスト広瀬悦子とのデュオでは CD 「情熱」をリリース。主要な国際コンクール（ライオネル・ターティス、マルクノイキルヘン、モーリス・ヴェュー）の受賞者でもある。パリ国立歌劇場管弦楽団ソロ首席ヴィオラ奏者。パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。

アンヌ・ガスティネル

チェロ

Anne Gastinel

71年生まれ。4歳でチェロを始め、11歳でリヨン国立高等音楽院入学。卒業後さらにパリ国立高等音楽院第3課程に入学。J. シュタルケルらのもとでも研鑽を積み、国際コンクールでの入賞を経て17歳で国際的なキャリアを開始。各国の有名オーケストラとの共演や、現代音楽の初演等に取り組む。使用楽器は1690年製テストレー。録音でも高い評価を受け、ヴィクトワール・ドゥ・ラ・ミュージック賞を3回受賞。03年よりリヨン国立高等音楽院教授。

ディアナ・リゲティ

チェロ

Diana Ligeti

チェロ奏者・指導者として国際的に多彩な活動を展開し、著名な演奏家とも共演多数。アンサンブルでは「トリオ・ジョルジュ・サンド」等に参加。ミュンヘンのARD国際音楽コンクールファイナリスト、ドゥエ国際チェロコンクール優勝、大阪国際室内楽コンクール第1位。現在、パリ国立高等音楽院、リュエイユ・マルメゾン地方音楽院教授。18年、女性としては N. プーランジェ以来初めてフォンテーヌブロー・アメリカ音楽院アーティストティック・ディレクターに就任。

ジャン・フェランディス

フルート

Jean Ferrandis

モーツァルトのフルート協奏曲 K314 を演奏した際、L. バーンスタインに「彼はまさにパン（牧神）である！」と言わしめるほど称賛を得たフルーティスト。リヨン国立高等音楽院卒業後、プラハの春国際音楽コンクールで優勝。以後、各国で演奏活動を行う。録音では22年、モーツァルトのフルート四重奏曲全集をリリース。A. デスプラ等、現代の作曲家の作品を演奏することも多い。現在、パリ・エコール・ノルマル音楽院とカリフォルニア州立大学フラトン校で教鞭をとる。

フローラン・エオー

クラリネット

Florent Héau

パリ国立高等音楽院で M. アリニョンの下で学び、数々のコンクールで第1位を獲得。室内楽に精力的に取り組み、R. カピュソン、G. コセ等と共演するほか、ソリストとしてもヨーロッパ・カメラータ、パリ室内管弦楽団等と共演。T. エスケシュら現代音楽の作品も初演している。リュエイユ・マルメゾン地方音楽院教授を経て、現在はパリ地方音楽院とローザンヌ高等音楽院で後進の指導を行う。各国のマスタークラスにも定期的に招聘されている。

第34回 京都フランス音楽アカデミー イベントのご案内

公開レッスン

2025年3月22日(土)、23日(日) 11時30分～18時30分

科目：ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、フルート、クラリネット、声楽
(各科目60分)

会場：関西日仏学館(京都) 稲畑ホール

聴講料：¥2,000(1科目1教授につき)、¥7,000(1日通し券)
※受講生は入場無料

逐次通訳付

プロペラプロジェクト特別コラボレーション ジュニア向け弦楽合奏ワークショップ 2025

2025年3月25日(火)、3月26日(水) 10時～13時

対象：小学3年生～中学2年生(要事前申込、先着順)

会場：関西日仏学館(京都) 稲畑ホール

受講料：¥15,000(全2回)

聴講料：¥2,000(各回) ※受講生は入場無料

講師：森悠子

受講生コンサート

2025年3月30日(日) 13時開演(12時30分開場)

各クラスから教授によって選ばれた優秀受講生のコンサート。

会場：京都市立京都堀川音楽高等学校 ホール

入場無料 ※全自由席、予約不要

お問合せ：京都フランス音楽アカデミー実行委員会事務局

Tel. 075-761-2114 Fax. 075-761-2169 academie@institutfrancais.jp

公式サイトはこちら

academie.institutfrancais.jp

